

2021年度 日本工学院専門学校											
A I システム科											
キャリアデザイン2											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員				実務 経験		職種					
授業概要											
本講座終了後、直ちに行動を起こせるよう実践的な講座内容としている。キャリアサポートセンターからのバックアップを受けガイダンスを行い就職活動全体の流れを確認する。企業の採用担当者など外部講師を招聘し業界の生の声を聴くとともに、面接官から見た面接のアドバイスも受けることができる。さらに履歴書の作成、模擬試験、服装対策のセミナー、先輩の体験談を聞き、最後に模擬面接を行い、就職活動に対して万全の態勢で臨む。											
到達目標											
就職活動の手順を理解し、自分でスケジュールを立て、受験する会社を自分で選べること。自分をアピールできる履歴書が書けること。一般常識・適性・作文などの筆記試験に合格できること。社会人としての身だしなみを整えられること。個人面接・集団面接・グループディスカッションなどの面接試験に合格できること。そして何より、希望する進路に向けて自ら積極的に行動できるようになることを目標とする。											
授業方法											
「キャリアデザイン1」で社会人としての基礎的な素養を身に着けた上で、半年後の就職活動に臨んで、より実践的な内容を通して自信をつけ、自ら行動できるようにサポートするのが本講座の目的である。特に就職ガイダンスや各種セミナー、先輩の体験談など第三者からもらうアドバイスによって、机上では得ることのできなかった生の情報を自分自身の就職活動に活かせるようにすることも目的の一つである。 座学、演習を主に行う。											
成績評価方法											
試験・課題 20% 試験と課題を総合的に評価する 小テスト 30% 授業時間内に行われる適性試験（SPIなど）の問題を評価する レポート 30% 授業内で作成した作文、履歴書、セミナー感想文などを評価する 成果発表 10% 授業時間内に行われるグループ討論、模擬面接などを評価する （口頭・実技） 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。欠席は基本的に認めない。授業に出席するだけでなく、社会人として働くことを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。各回の終了前に数問の適性試験を解く時間を設けて問題に慣れる時間を設ける。ガイダンス及び各種セミナーの実施はスケジュールによって変更があり得る。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	就職活動の流れを理解し、自分から就職活動に対して積極的に行動できる										
第2回	キャリアサポートセンターを活用することができる										
第3回	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けること										
第4回	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けること										
第5回	業界人、企業人による特別講座を聴講し、社会人意識及び面接に臨む態度を身に着けること										
第6回	自己分析を行い自分オリジナルの履歴書が作成できる										

2021年度 日本工学院専門学校	
A I システム科	
キャリアデザイン2	
第7回	第三者が添削した履歴書をフィードバックし、より良い履歴書が作成できる
第8回	完成した履歴書をさらにより良いものにバージョンアップできる
第9回	作文・小論文を書くことができる
第10回	一般常識試験、適性試験、作文試験に合格できる
第11回	就職活動を行うための身だしなみを整えることができる
第12回	先輩方の体験を今後の自分の就職活動に活かすことができる
第13回	個人面接で自分をアピールできる
第14回	集団面接で自分をアピールできる
第15回	グループディスカッションで自分をアピールできる